

上天草市デジタル化に関するアンケート調査結果

今後のデジタル化推進の基礎資料とすることを目的に、以下のとおり、市民の皆様にデジタル化に関するアンケート調査を行いました。

市民の皆様におかれましては、アンケート調査に御協力いただきありがとうございました。

■調査期間

令和4年3月18日（金曜日）～令和4年3月31日（金曜日）

■調査対象

上天草市公式 LINE 登録者 10,981 人

■調査方法

上天草市公式 LINE を活用した LINE 回答フォームからの回答

■回答者数

調査対象 10,981 人に対して、350 人（約 3%）が回答

■質問数

8 問

■調査結果の表示方法

回答は各質問者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。

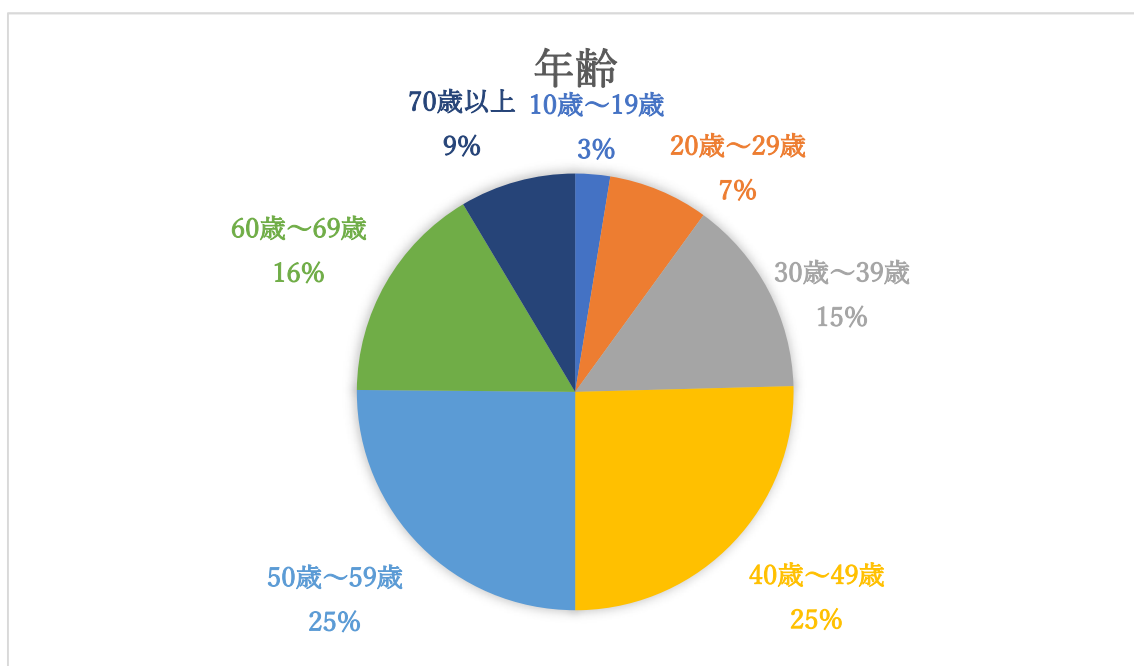
また、小数点以下第 1 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100%にならない場合があります。

問1 あなたの年齢を教えてください。

【傾向】

年齢別にみると、「40歳～49歳」、「50歳～59歳」が25%で割合が最も多く、続いて「60歳～69歳」が16%、「30歳～39歳」が15%であった。

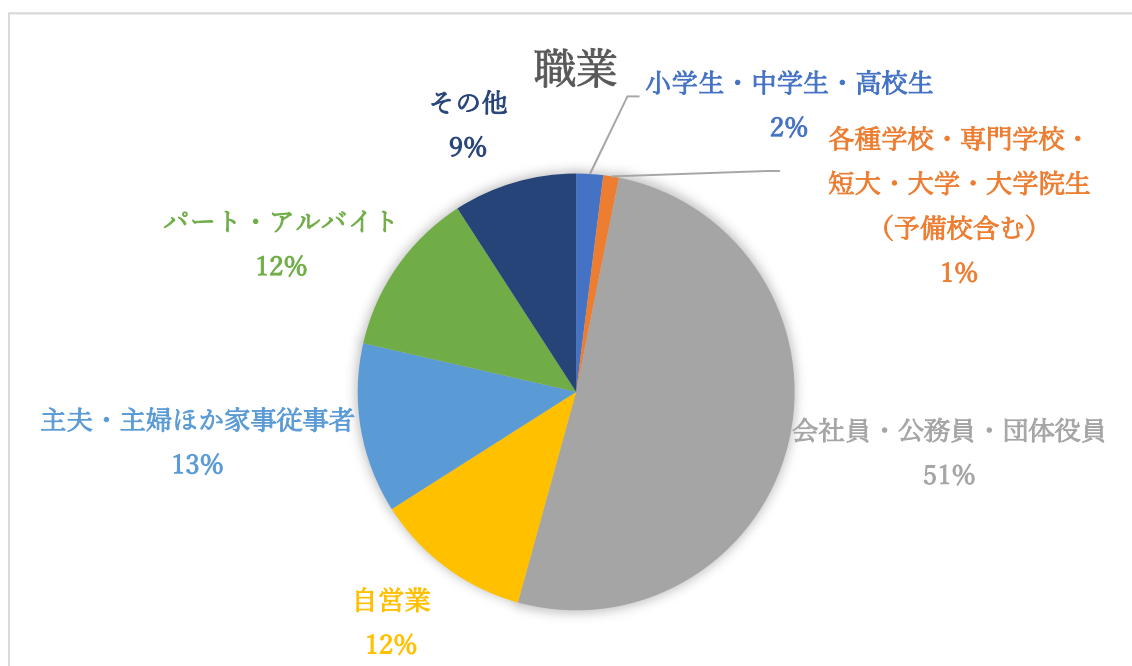
項目	回答数	%
10歳～19歳	9	3%
20歳～29歳	26	7%
30歳～39歳	51	15%
40歳～49歳	89	25%
50歳～59歳	88	25%
60歳～69歳	57	16%
70歳以上	30	9%



問2 あなたの職業等を教えてください。

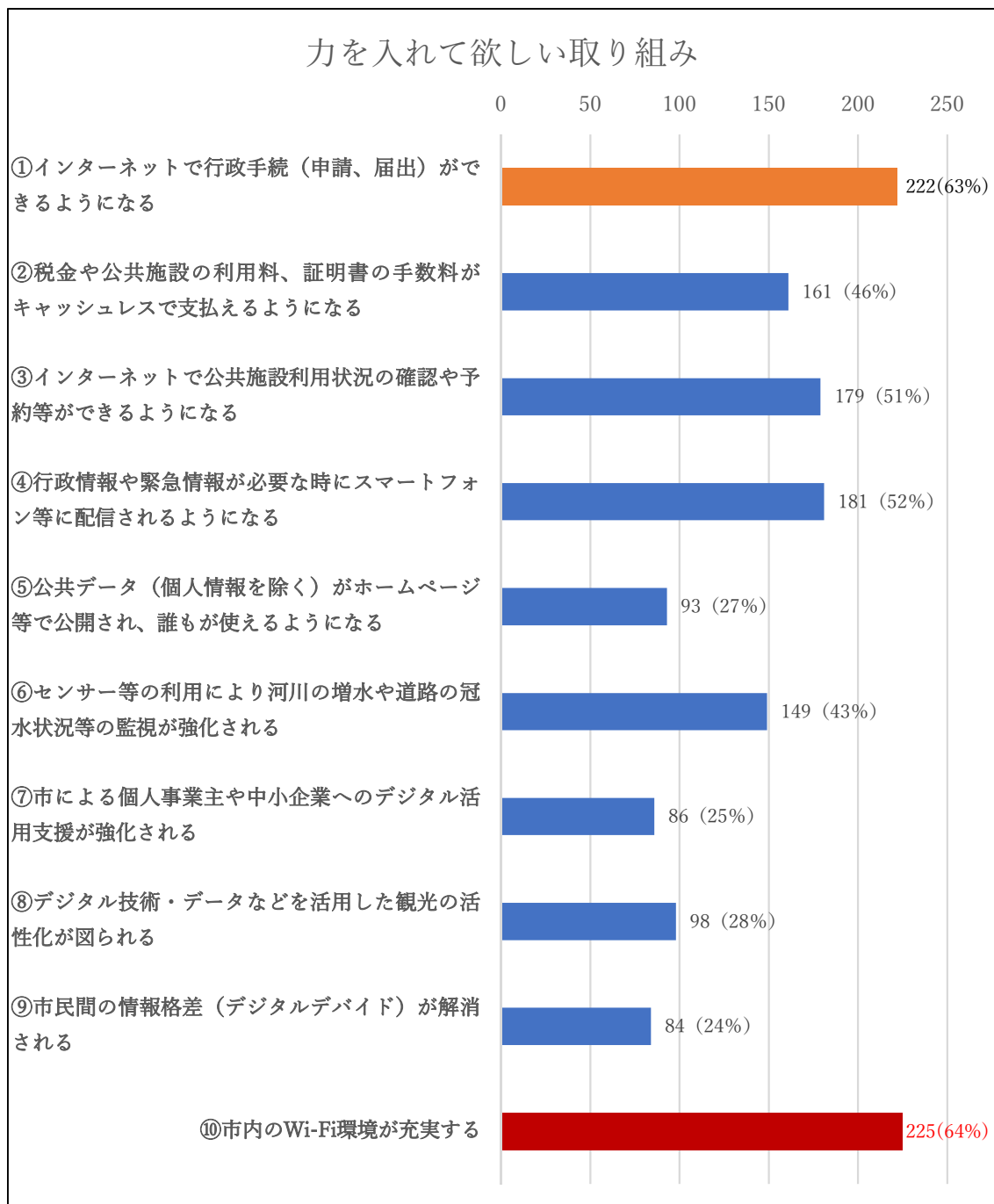
職業別にみると、「会社員・公務員・団体役員」が51%で割合が最も多く、続いて「主夫・主婦ほか家事従事者」が13%、「自営業」及び「パート・アルバイト」が12%であった。

項目	回答数	%
小学生・中学生・高校生	7	2%
各種学校・専門学校・短大・大学・大学生院（予備校含む）	4	1%
会社員・公務員・団体役員	179	51%
自営業	41	12%
主夫・主婦ほか家事従事者	44	13%
パート・アルバイト	43	12%
その他	32	9%



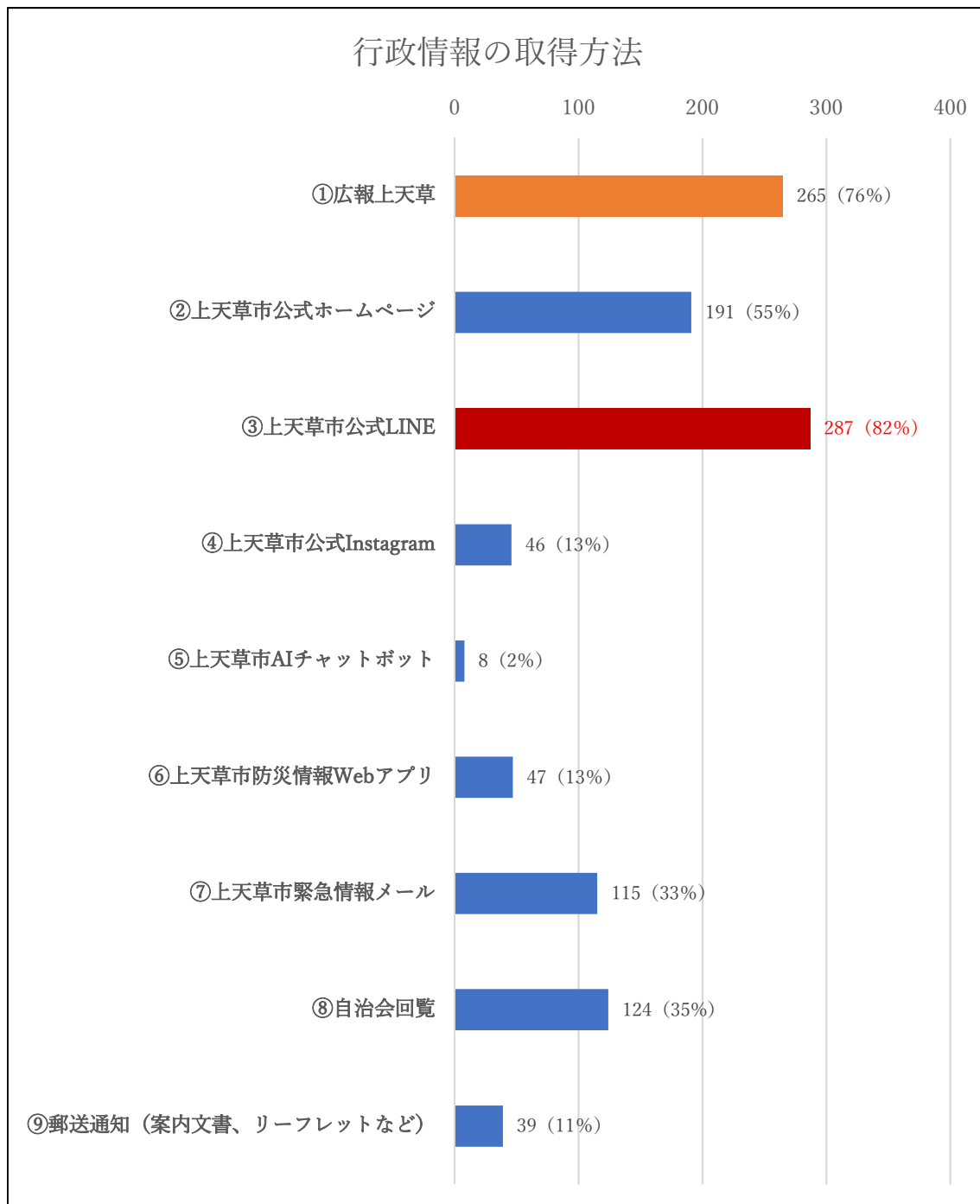
問3 あなたが、上天草市が行うデジタル化の取り組みについて、特に力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。（複数回答可）

特に力を入れて欲しい取り組みについては、「⑩市内のWi-Fi環境が充実する」が64%で割合が最も多く、続いて「①インターネットで行政手続（申請、届出）ができるようになる」が63%であった。



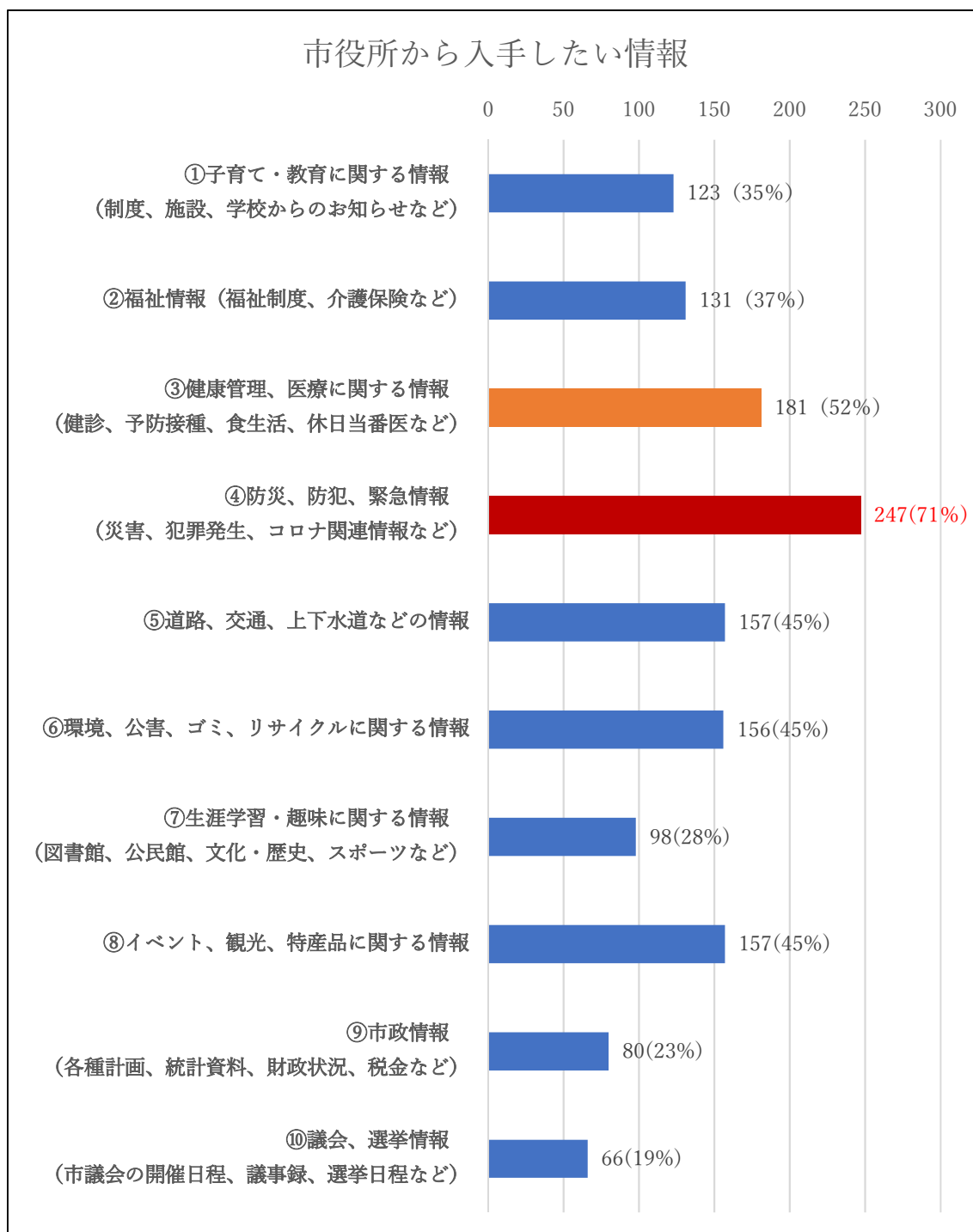
問4 あなたは現在どのような手段で行政情報を入手していますか。(複数回答可)

行政情報の入手方法については、「③上天草市公式LINE」が82%で割合が最も多く、続いて「①広報上天草」が76%であった。



問5 あなたが市役所から入手したい情報は何ですか。(複数回答可)

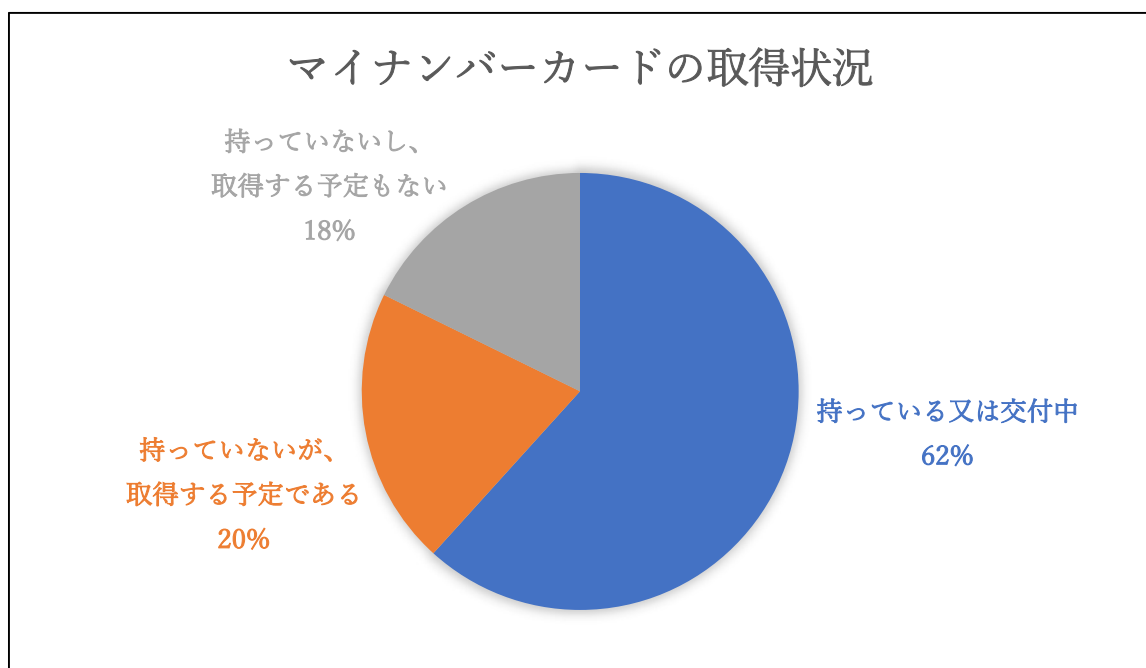
行政情報の入手方法については、「④防災、防犯、緊急情報（災害、犯罪発生、コロナ関連情報など）」が71%で割合が最も多く、続いて「③健康管理、医療に関する情報（健診、予防接種、食生活、休日当番医など）」が52%であった。



問6 マイナンバーカードについての質問です。

マイナンバーカードの取得状況については、「持っている又は交付中」が62%で割合が最も多く、続いて「持っていないが、取得する予定である」が20%、「もっていないし取得する予定もない」が18%であった。

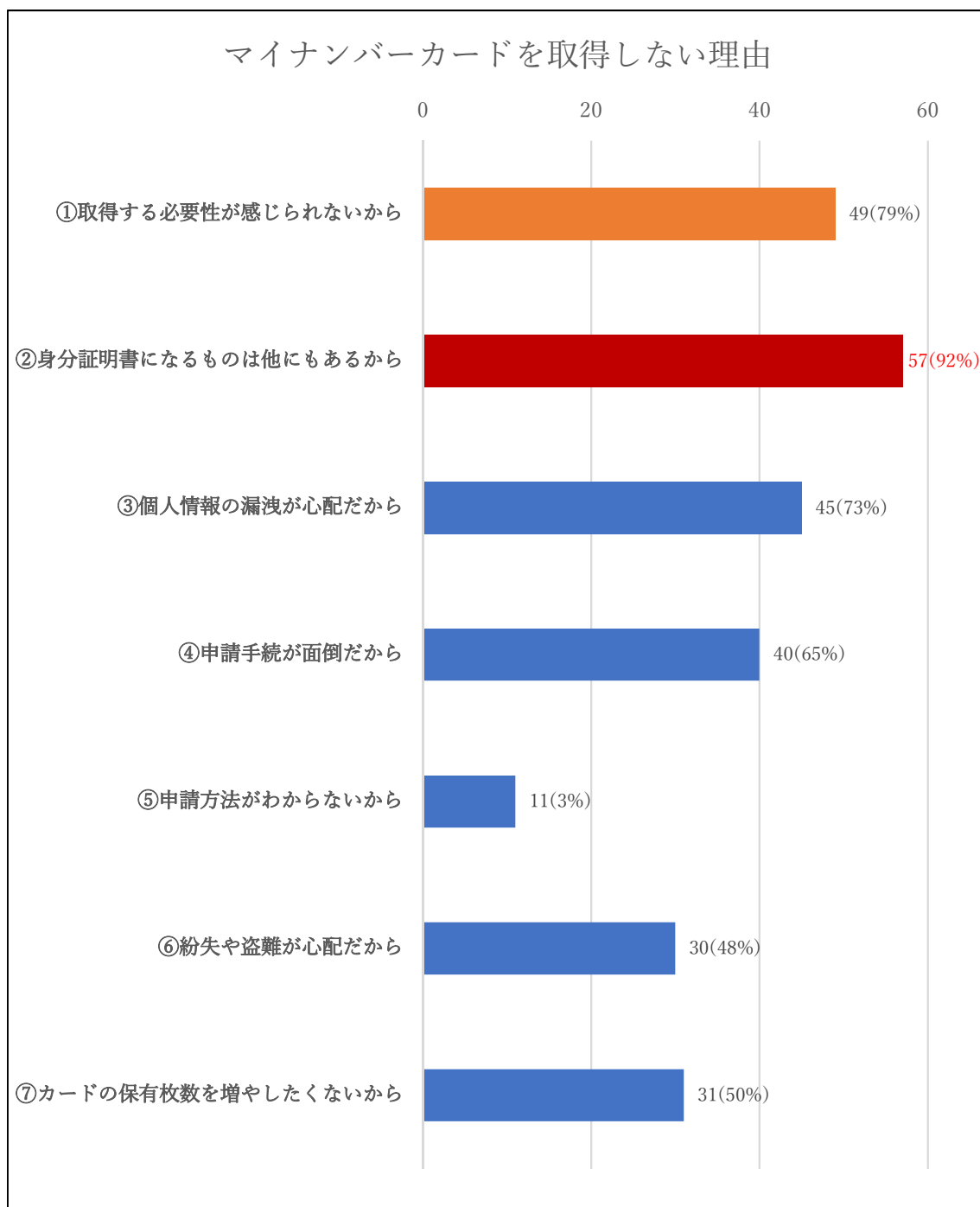
項目	回答数	%
持っている又は交付中	216	62%
持っていないが取得する予定である	72	21%
持っていないし取得する予定もない	62	18%



問7（問6）で「持っていないし取得する予定もない」と答えた方に質問です。

マイナンバーカードを取得しない理由を教えてください。（複数回答可）

マイナンバーカードを取得しない理由については、「②身分証明書になるものは他にもあるから」が92%で割合が最も多く、続いて「①取得する必要性を感じられないから」が79%であった。



問8 あなたはマイナンバーカードで何ができることに期待しますか。(複数回答可)

行政情報の入手方法については、「①窓口で読み取り機などにより申請書の自動作成ができる」が67%で割合が最も多く、続いて「⑥各医療機関における診察券としての利用」が50%であった。

